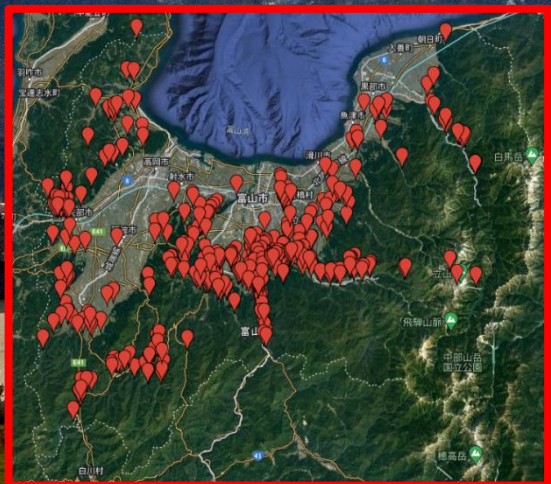


令和5年度クマ類の保護管理検討会 ～富山県のクマ対策～



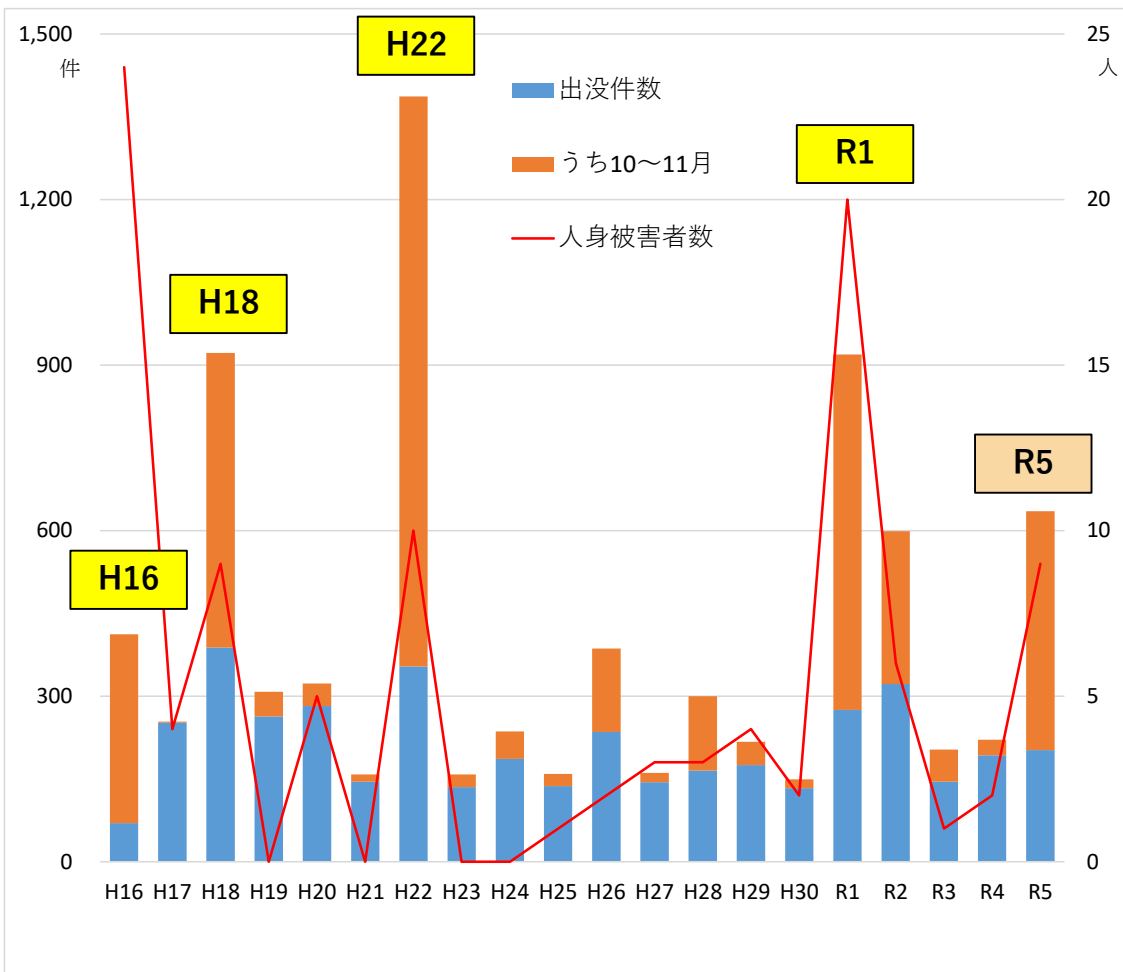
富山県生活環境文化部
自然保護課



目 次

- 1 富山県のクマの出没件数及び人身被害者数
- 3 富山県のクマ対策
- 3 富山県クマ対策推進事業補助金
- 4 富山県ツキノワグマ出没情報地図【クマっぴ】

【出没件数と人身被害者数】



	出没件数(年間)		人身被害者数(年間)		備考
		うち 10～11月		うち 死亡者	
H16	412	342	24	1	9～12月 大量出没
H17	254	2	4		
H18	922	534	9	1	大量出没
H19	308	45	0		
H20	323	41	5		
H21	158	13	0		
H22	1,387	1,033	10		大量出没
H23	158	23	0		
H24	236	50	0		
H25	159	22	1		
H26	386	151	2		
H27	161	17	3		
H28	300	135	3		
H29	217	42	4		
H30	149	16	2		
R1	919	644	20		大量出没
R2	599	277	6		
R3	203	58	1		
R4	221	28	2		
R5	635	433	9	1	12/19時点

【富山県のクマ対策】

被害防除

◇クマ対策推進事業補助金

- ・市町村のパトロールや資機材購入等への支援

◇関係機関との連携強化

- ・野生動物被害防止対策会議（年2回）

◇人身被害防止のための警戒体制の構築・運用

- ・出没傾向の予測

堅果類の豊凶調査の実施・公表（毎年9月）

- ・出没警報の発令（R5年度: 5回）

人身被害の発生時等に発令

- ・ツキノワグマ緊急対策会議(R5年度: 2回)

人身被害の発生時等に開催

◇出没情報地図「クマっぷ」による情報提供

- ・目撃・痕跡情報を随時更新

◇侵入防止柵(電気柵等)の設置

生息環境管理

◇里山林の整備

- ・集落等に接する中山間地域での里山林整備
- ・クマの移動経路となる河岸段丘等での里山林整備
- ・実績(H19~R4)3,960畝、計画(R5~8)868畝

◇河川敷の下草刈り・伐木

◇家畜の放牧(カウベルト)による緩衝帯の整備

個体数管理

◇ツキノワグマ管理計画の運用

- ・年間捕獲上限数の設定 162頭（R5）

◇狩猟の担い手の確保・育成

- ・狩猟ガイダンス、初心者講習会への補助
- ・ライフル射撃場の使用料への補助

【富山県クマ対策推進事業補助金】

市町村が実施するツキノワグマ対策に係る事業を支援（県単独補助金）

▶ **令和5年10月：甚大な人身被害の発生を受け緊急パトロール等への活動支援を強化**

1. 市町村が有害鳥獣捕獲用に購入する猟銃・麻醉銃など

○補助率 1/2 、 限度額25万円

2. パトロール経費、追い払い・放獣に係る資機材費など

緊急パトロール経費（捕獲隊への謝礼、自動車使用料など）、捕獲檻、花火、空砲弾、撃退スプレー、放獣用の発信器・受信器、ヘルメット、AIカメラなど

○補助率 1/2 、 限度額30万円 ⇒ 限度額なし（令和5年度特例）

3. 捕獲・奥山放獣に係る経費

○補助率 1/2 、 限度額 1頭あたり@25,000円

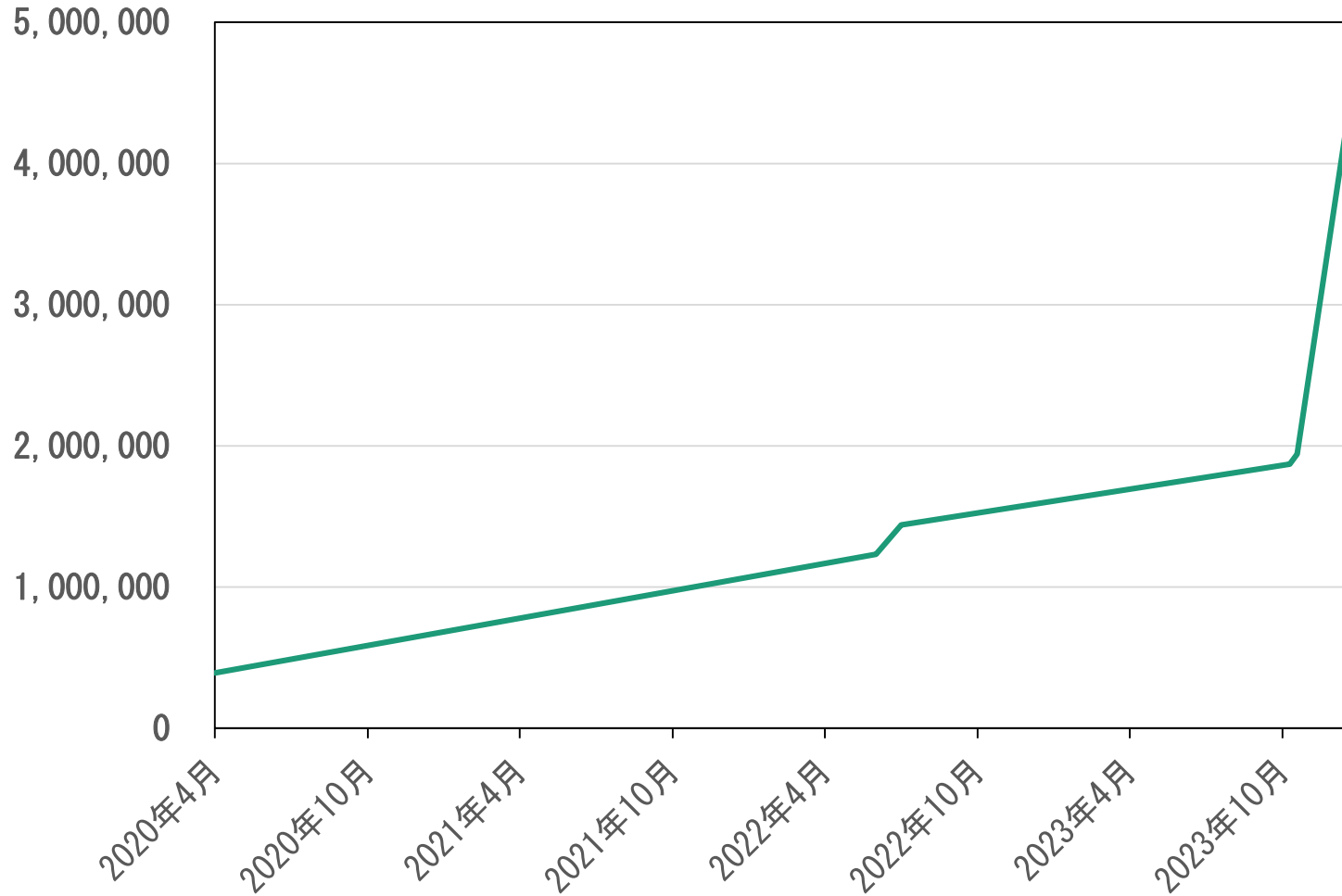
4. 放任果樹の除去等の環境整備

○補助率 1/4 、 限度額 15～50万円（過去の出没・人身被害件数に応じる）

【富山県ツキノワグマ出没情報地図 クマっぷ】



クマっふ表示回数（累積）



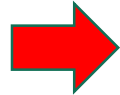
【クマっぷの流れ】

地域住民

- ・クマ目撃
- ・痕跡発見



通報



市町村

- ・現地確認
- ・パトロール
- ・広報車など

まずは地域住民に
注意喚起

情報提供
(FAX)



県庁自然保護課

- ・クマっぷの更新
- ・関係機関に情報提供

県民に広く
注意喚起